

# 浜松歯科衛生士 専門学校

☆☆☆  
学校だより

5月6日は、2年生が対象者の年齢を踏まえた方略を考え、計画・準備・練習を重ね健康教育実習にでかけました。実習は子どもたちと接するだけでなく、小学校、幼稚園の施設を見学すること、先生方とコミュニケーションを図ることも貴重な経験になります。

7月には夏の運動会としてボウリング大会を実施しました。2年間感染予防のため実施を見送っていましたが、感染対策をしておいた実施となりました。学生の歓声と笑顔を見て実施できて良かったと感じています。今後も”楽しいこと”を取り入れつつ”頑張ることでの達成感”を感じられる教育活動を行っていきたくと考えております。



## ボウリング大会 1年 榎原 亜果音

7月7日に2回目の校内行事である運動会が行われました。コロナ禍が続く中、ボウリング大会という形でしたが、開催できたこと、とても嬉しかったです。竹山先生がストライク賞、スベア賞を用意してくださり、よりみんなの活気があがっていたと思います。

1回目の春の遠足ではまだ入学したばかりということもあり、お互い恥ずかしがりながら会話をし、仲を深めることは少し難しかったです。しかし、学校生活にも慣れクラスメイトとの交流が増えた時期のボウリング大会だったため、より仲を深めることが出来ました。個人ごとの対戦でしたが、互いに教えあったり、励まし合ったり、良きライバルでありよき仲間でした。また、初めてのテスト前ということもあり、少し緊張感のあった空気でしたがこの日だけはそれを忘れ、とても充実した1日になりました。次はテスト明けに研修旅行があるので、勉強に集中して、終わったあとには存分に楽しみたいと思います。

## ボウリング大会 2年 山本 真菜

コロナ禍に入学した私たちにとって今回のボウリング大会が初めての運動会でした。私は年に1.2回家族でボウリングに行っていたのですがコロナが流行りだしてからはずっと行っていませんでした。そのため、ガーターばかりになってしまわないか不安でした。当日、練習でボールを投げると真っ直ぐ投げることができず、右側に寄ってあまりピンが倒れませんでした。そしてゲームが始まりました。私はその時、昔からボールを右斜めに投げる癖があったことを思い出して少し左側から投げてみました。そうすると練習のときよりもピンが多く倒れました。そしてあまり考えすぎると変な方向にボールが行ってしまうと思ったのでなにも考えずに投げるようにしました。ゲームが始まってからはスベアやストライクがたくさん出て自分でも驚いたし嬉しかったです。その度に同じチームの人でも喜んでくれて普段あまり関わらない人も盛り上がることで良かったです。学年対抗の順位は3位でしたが、楽しくできたのでボウリング大会ができて良い思い出となりました。



## 健康教育実習 2年 池川 実桜

私たち2年生は5月~6月、小学校に4日間、幼稚園に3日間健康教育実習へ行かせていただきました。健康教育実習で一番大変だったことは、小学生、幼稚園児が分かるように伝えるにはどうするか、ということです。本番ギリギリまで、何回もシナリオを書き直したり、媒体の見せ方を調整したりしました。その中で、行き詰まった時、何度も班の皆や担当の先生に助けられました。そのお陰で本番では上手く発表することができました。発表の時の小学生のキラキラした目や楽しそうな反応を見て、今までの苦勞が報われた気がして、言いようのない達成感を味わいました。

今回の健康教育実習を経て、相手に伝える事の難しさ、伝わった時の嬉しさ、そして、班の皆で助け合うということの素晴らしさを学びました。今回学んだ事を糧にこれからの学習もしっかりと取り組んでいきたいと思いました。



## 健康教育実習 2年 深井 椋琉

私が健康教育の実習で大変だったことは一番初めのシナリオ作りです。班の仲間と協力して分担し考えていく過程で、専門用語や、う蝕の成り立ちなどの内容を対象者の年齢に合った簡単な言葉に直す作業がとても難しく感じました。小学校4年生と幼稚園年長児を対象に考えたのですが、その中でも特に幼稚園年長児向けのシナリオの方が難しかったです。園児が飽きないようにするにはどうしたら良いか、どう伝えたら理解しやすいかなどを班の仲間と一緒に繰り返し、考えました。

本番初日の発表直前まで、どんな反応してくれるか不安でしたが、自分が思っていたよりもたくさんの児童が手を挙げてくれて、次からはあまり緊張することも無く、リラックスして発表することが出来ました。健康教育が終わりに近づくとつれて、発表の中でアドリブを入れたり、臨機応変に対応することができるようになりました。

また、この健康教育で放課後に班で発表の練習をしていくうちに、今まで話したことのなかった人達とも仲良くなることができ、絆が深まりました。この経験を今後の臨床実習にも活かしていきたいと思っています。